

地域で防ごう！カメムシ被害！

今年も斑点米カメムシ類の発生が多い！



体長約 5～7mm

アカスジカスミカメ



実物はこんなに小さい！



体長約 6mm

アカヒゲホソミドリカスミカメ

被害を及ぼす主要な斑点米カメムシ類

斑点米カメムシ類対策のポイント

☑ 水田周辺の継続的な草刈り

出穂2週間前頃（7月中旬頃）まで、畦畔、農道、休耕田等の除草対策を徹底し、斑点米カメムシ類の密度低減を図りましょう！

☑ 水田内の雑草を確実に除去

水田内のノビエやホタルイは斑点米カメムシ類の生息地となり被害を助長します。適切に除草剤を施用し、残草を処理しましょう！

☑ 基本防除は穂揃期とその7～10日後の2回

基本防除後に斑点米カメムシ類の発生が確認された場合は、さらに7～10日後に補完防除を実施します。

地域一斉の防除で、防除効果を高めましょう！

万全の対策で最高のお米を届けましょう！

カメムシ被害防止対策キャンペーン実施中！

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動 村山地域本部

事務局：村山総合支庁産業経済部農業技術普及課（023-621-8294）

同 西村山農業技術普及課（0237-86-8287）

同 北村山農業技術普及課（0237-47-8635）